

3 月 「春の使者」

弥生^{やよい}3月に入ると各地から花の便りが届き始めます。

植物と気候の関連を表すものとして「植物期間」(1年のうちで日平均気温5℃以上の期間)などを用いますが、この気温5℃線(多くの植物が活動をはじめると目安の気温)の北上を「春の使者」と呼ぶこともあり、日立では例年2月下旬頃に通過しています。

市役所前のアンズ並木は3月下旬には咲き始め、平和通りのサクラも、その一週間から十日くらい後には咲き始めています。

日立でサクラ(ソメイヨシノ)が最も早く咲いたのは、2002年(平成14年)ですが、この年平和通りでは3月22日に開花し、4月1日に満開となる記録的な早さでした。過去に3月中に満開の記録はなく、日立の本格的なお花見シーズンは4月に入ってからといえます。

昔から「暑さ寒さも彼岸まで」といわれていますが、日立の春の彼岸頃の日平均気温は7.2℃、コートを脱ぐにはまだ寒い気温かもしれません。因みに秋^{ちなみ}の彼岸頃は20.4℃ですから、同じ彼岸でも随分と気温差があるのに驚きます。

また、3月は高気圧と低気圧が交互に日本付近を通るようになり、低気圧が発達した時に強い風が吹くことがあります。日立の最大瞬間風速の記録である38.5メートルも、発達した低気圧の通過によって1963年3月25日に記録されています。交通機関への影響や船舶の海難、「フェーン現象」による大火など、思いがけない災害が発生することがありますので注意が必要です。

日立では平成3年3月7日の「助川山林野火災」が、まだ記憶に新しいところです。

天気相談所ホームページは1999年に開設して以来、年々利用件数が増え、本年1月には累計数が60万件に達しました。

これからもわかりやすい気象情報の提供に努めていきますので、御意見、感想があればお寄せください。

<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso>

直接の問い合わせにも応じています。(直通電話：22-5520)

日立の気候表 ※1971～2000年の平年値

	2月	3月	4月
平均気温℃	4.4	6.8	12.0
降水量mm	61.9	103.5	137.5
日照時間	173.0	181.3	174.9